#### 研究成果報告書 科学研究費助成事業

今和 6 年 6 月 2 5 日現在

機関番号: 32412

研究種目: 基盤研究(B)(一般)

研究期間: 2020~2023

課題番号: 20H01470

研究課題名(和文)北朝鮮の体制の持続性の根拠:中東・東南アジア・アフリカとの国際的ネットワーク

研究課題名(英文)Grounds for Sustainability of North Korea's Regime: International Networks with the Middle East, Southeast Asia and Africa

#### 研究代表者

宮本 悟 (Miyamoto, Satoru)

聖学院大学・政治経済学部・教授

研究者番号:70412137

交付決定額(研究期間全体):(直接経費) 13.700.000円

研究成果の概要(和文):研究代表者と研究分担者が、東南アジアやモンゴルなどを訪問して、北朝鮮との関係を調査してきた。反米を旗幟とした北朝鮮は西側諸国との関係は低調であるが、反米・中立である権威主義体制の諸国家との関係は活発である。それが北朝鮮の体制の強靭性と持続性をもたらしてきた。権威主義国家でも、親米であれば距離を置いている。友好国であるかの基準は体制ではなく、反米か否かである。

研究成果の学術的意義や社会的意義本研究は、北朝鮮の権威主義体制の「強靭性・持続性」を、国際的なネットワークの構築に求める点で従来の国内政治要因に焦点を当てた研究とは大きく異なる。グローバリゼーションが権威主義体制の強化に寄与することを示し、北朝鮮の中東・アフリカ・東南アジア諸国との関係を通じた体制維持のメカニズムを解明する。これにより、国連安保理制裁の影響力についての国連研究、権威主義体制の相互関係をめぐる比較政治学、紛争研究に貢献し、北朝鮮の強靭性を検証することで、より広い学問分野への創造的貢献が期待される。

研究成果の概要(英文):The principal investigator and co-investigator of this study have visited Southeast Asia and Mongolia, etc., to study North Korea's relations with these countries. North Korea, with its anti-American banner, has had weak relations with Western countries, but active relations with authoritarian regimes that are anti-American or neutral. This has contributed to the resilience and sustainability of the North Korean regime. North Korea distances itself from authoritarian regimes when they are pro-U.S. The criterion for being a friendly country is not the regime, but whether it is anti-American or not.

研究分野: 政治学

キーワード: 北朝鮮 権威主義体制 国際的ネットワーク 強靭性 持続性 東南アジア 中東 中国

#### 1.研究開始当初の背景

政治学では、アメリカやイギリスなどの強靭な民主主義体制と考えられてきた国々での「民主主義の後退」が議論されるとともに、いずれ民主化するであろうと想定されていた権威主義体制にむしろ「強靭性・持続性」が見られることが注目を集めていた。

強靭性・持続性のある権威主義体制の国家の事例としては、中国が取り上げられる傾向にある。 高い経済成長に裏付けられた劇的な生活水準の向上や国民監視の技術革新、国際的な大国化に よる国威発揚が中国の権威主義体制の「強靭性・持続性」の要因として指摘される。

ここで十分に考察されていないのは、経済発展や大国化といった条件を満たしていない権威主義体制の国家でも「強靭性・持続性」が観測されることである。北朝鮮はこの点で格好の事例である。北朝鮮は極度の権威主義体制であるが、1990年代の経済危機や国際的制裁を乗り越え、「強靭性・持続性」を見せてきた。中国とは対照的に高度経済成長も大国化による国威発揚も成功していない。その北朝鮮の「強靭性・持続性」の原因はどこにあるのか。

従来の研究では、北朝鮮の権威主義体制の強靭性については、主に国内政治の要因に着目してきた。国内の軍などの社会組織の掌握によるケーデターの阻止などである。これは、政権内の分裂を防ぎ体制の持続を図るために不可欠の要素であった。では、軍やその他の社会組織の忠誠を維持するために必要な原資を北朝鮮の政権はどこから得てきたのか。これが解明課題として残されていた。

それを明らかにするために、本研究では「国際的ネットワーク」に注目する。本研究の仮説は、 北朝鮮の権威主義体制の「強靭性・持続性」の原因として、権威主義体制間の国際的なネットワークによって、「北朝鮮の体制への国際的な支持あるいは黙認がもたらされた」ことである。これが、本研究で提起し、検証する「問い」でもある。そこで、本研究では、中東・アフリカ・東南アジア諸国と北朝鮮の国際的なネットワークの実態を解明し、北朝鮮の権威主義体制の「強靭性・持続性」への影響を解明することを課題とした。

#### 2.研究の目的

本研究の目的は、北朝鮮と中東・アフリカ・東南アジア諸国のネットワーク構築が北朝鮮の体制の「強靭性・持続性」に及ぼす影響を国内統治に必要な資源の獲得と国際環境の改善という両面から検討することにある。

本研究で提起する研究対象は、北朝鮮が中東・アフリカ・東南アジア各国に構築してきた安全 保障を中心とした技術や人的サービスの輸出入を中心とした国際ネットワークである。困難な 経済環境の中で軍などの重要な社会組織に資源を配分し、政権への忠誠の見返りとして十分な 褒賞を与えることができた原資を、北朝鮮が中東・アフリカ・東南アジアに構築した国際ネット ワークから調達してきたというのが本研究課題の着目点である。

本研究の目的として解明に取り組む研究対象は、北朝鮮が中東・アフリカ・東南アジア各国に構築してきた安全保障を中心とした技術や人的サービスの輸出入を中心とした国際ネットワークである。困難な経済環境の中で軍などの重要な社会組織に資源を配分し、政権への忠誠の見返りとして十分な褒賞を与えることができた原資を、北朝鮮が中東・アフリカ・東南アジアに構築した国際ネットワークから調達してきたというのが本研究課題の着目点であるからである。そこで、本研究では、北朝鮮が中東・アフリカ・東南アジア諸国と行ってきた貿易や経済進出などの活動をそれらの地域の専門家と協力しながら、過去に遡り、最新の現状に至るまで調査することにした。

#### 3.研究の方法

本研究は、北朝鮮がアジア・中東・アフリカ諸国との間に構築している政治・経済的な国際ネットワークの実態を、歴史的に解明しつつ、最新の現状把握を目指した。そこで、本研究では、各国の地域研究で大きな成果を上げてきた専門家の資料収集・評価能力を結集し、中東・アフリカ・東南アジア諸国と北朝鮮の安全保障貿易を中心とした経済的な進出と政治・外交関係の構築の歴史と現状を、現地での文献資料の収集とインタビューの実施により記録した。

ただし、実際の調査研究は困難であった。その一つ目の要因は、権威主義体制国家は、輸出入データなど政治・経済のデータの公開性が低いことである。また、北朝鮮と友好関係にある国の政府は、国連安保理制裁下にある北朝鮮との貿易や政治外交関係についての情報公開に消極的であり、安全保障に関する貿易であればなおさらである。そのため、当該諸国の研究機関や報道機関、あるいは国営・民間双方のアーカイブから直接的に資料を得ることが困難な場合が多かった。研究期間中にますます資料公開を制限した中国とロシアは特にそうである。本研究ではそのことも想定し、北朝鮮との敵対的な外交関係を持つ国々の研究機関や報道機関による「敵国研究」としての北朝鮮研究の成果も取り入れていった。

二つ目の要因は、研究期間に生じた新型コロナウイルス感染症のパンデミックによるもので

ある。それは、以下の2つの問題を生じさせた。

各国の入国制限によって、外国での研究調査が一時不可能になったことである。国によっては現在でも難しいところがある。これによって、研究調査が遅れたり、研究計画を変更したりして、調査研究に大きな支障があった。

北朝鮮も国境封鎖によって、2年ほど外国との貿易や交流をほとんどしなくなったことである。これによって、北朝鮮の国際的なネットワークを調べにくくなった。

研究調査は様々な障害があり、研究計画には大きな変更があったが、研究方法には大きな変更 は加えず、可能な範囲内での研究調査はほぼ達成できたと考える。

### 4. 研究成果

本研究の研究成果の発表としては、研究代表者と研究分担者が集い、初年度である 2020 年度は新潟でシンポジウムを開催し、2023 年度にも東京大学先端科学研究センターでシンポジウムを開催した。また 2024 年 8 月には研究代表者と研究分担者全員が執筆した英語論文の論文集を発行する予定になっている。また他にも研究代表者と研究分担者が各々、学術誌などに論文を投稿して、研究成果の一部を発表してきた。

研究過程で分かってきたのは、権威主義体制の国家でも北朝鮮と距離を置いている国があり、 民主化が進んだ国家でも北朝鮮に近い国があるということである。タイやミャンマーは権威主 義体制であるが、北朝鮮とはそれほど近い関係ではない。ところが、モンゴルやインドネシアは 民主化が進んでいても、北朝鮮との親密な関係の部分がある。北朝鮮の国際的ネットワークをつ なぐものは政治体制だけではなく、別の要因が強いと思われる。

その要因の一つは、歴史的な経路であると思われる。ベトナムとラオス、カンボジアのように、ベトナム戦争やその後の戦乱で、北朝鮮が軍隊派遣も含めたかなりの援助をしてきた国家とは、その後の一時的な対立があっても、やはり関係を改善する方向に動きやすい。また旧社会主義国家とも関係改善しやすい。それは経済的な利益というよりも、それらの国々は、友好関係を維持するために北朝鮮の国内のことに干渉しようとしないので、それが国際社会における北朝鮮の正統性を示すことになるからと考えられる。

もう一つは、反米政策である。北朝鮮が国際社会で重点をおいていたのは、社会主義陣営と非同盟運動であるが、北朝鮮が両者に求めたものは反米か中立であった。アメリカやその影響力が強い国々との関係は外交関係があってもそれほど強くない。ただし、これも例外はある。エジプトやベトナムのように、反米であった国々がアメリカに近づいても、外交関係を切ることは少ない。それはエジプトのように首脳の個人的な関係であったり、ベトナムのように社会主義国家であったりして、特殊な事情があった場合である。

貿易などの経済的な利益は国際的ネットワークにとってそれほど重要ではない事例が見られる。それを如実に示したのが、北朝鮮が貿易拠点としてきたマレーシアと 2021 年に断交したことである。理由は、マレーシア当局が制裁違反で拘束していた北朝鮮人をアメリカに引き渡したことである。貿易拠点であるマレーシアを失っても、北朝鮮は意に介しなかった。北朝鮮の体制を維持するための国際的ネットワークでは、経済的な利益はあまり重要な要素ではないようである。

反米色が強い北朝鮮の国際的ネットワークは、経済的な利益を期待したものよりも、友好関係 を維持するためにお互いに体制に干渉せずに、米国やその影響力が近い勢力と対抗するための 国際協力レジームのようなものであり、それが北朝鮮の体制の持続性や強靭性に大きく作用し たと思われる。

### <参考文献>

Satoru Miyamoto, "North Korea's Military Cooperation Policy Toward Iran and other Middle East Countries," *ROLES Review*, Vol.3, (March 2023) pp. 45-68

宮本悟「北朝鮮・マレーシア断交、両国友好に尽力したマハティールは何思う」『日経ビジネス』 (2021.3.24) <a href="https://business.nikkei.com/atcl/seminar/19/00023/032300246/">https://business.nikkei.com/atcl/seminar/19/00023/032300246/</a>

他、*ROLES Review*, Vol.5 (August 2024)に収録予定の研究代表者と研究分担者による原稿を参考にした。

# 5 . 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計48件(うち査読付論文 4件/うち国際共著 1件/うちオープンアクセス 28件)

1 . 著者名	<b>4</b> .巻
Satoru Miyamoto	5
2.論文標題	5 . 発行年
North Korea's Overseas Troop Deployments and Weapons Exports	2024年
3.雑誌名	6 . 最初と最後の頁
ROLES Review	未定
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著
1 . 著者名	4.巻
Satoru Miyamoto	5
2.論文標題	5 . 発行年
North Korea and the Vietnam War - Air Force deployment and post-war implications -	2024年
3.雑誌名	6 . 最初と最後の頁
ROLES Review	未定
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著
1 . 著者名	4.巻
Satoru Miyamoto	5
2.論文標題	5 . 発行年
Friendship between North Korea and Mongolia - Friendly relations between neighbors of different regimes -	2024年
3.雑誌名	6 . 最初と最後の頁
ROLES Review	未定
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著
1 . 著者名	4.巻
Satoru Miyamoto, Satoshi Ikeuchi	5
2.論文標題	5 . 発行年
North Korea and the October War - The relation with Egypt and Syria -	2024年
3.雑誌名	6 . 最初と最後の頁
ROLES Review	未定
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-

4 ***	4 344
1 . 著者名	4 . 巻
Jun Honna	5
2.論文標題	5.発行年
Indonesia 's Diplomacy to North Korea: Changes and Continuities	2024年
modicate a dipromacy to north horea. Ghanges and continuities	2024-
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
ROLES Review	未定
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	- -
3 7777 Extend this (dilet to five tool)	
1 . 著者名	4 . 巻
Yoshihiro Nakanishi	5
2 . 論文標題	5 . 発行年
Re-militarized Myanmar and the Diplomatic Relations with North Korea	2024年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
ROLES Review	未定
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	
19車は開文のDOT (ナンタルオンジェンド 高級加工) なし	重読の有無
4. U	***
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	
1.著者名	4 . 巻
Yoshifumi Tamada	5
2.論文標題	5.発行年
Thailand and the North Korean Defectors	2024年
2. MASS 67	- 日初し目後の五
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
ROLES Review	未定
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
. ***	1 . 24
1. 著者名	4 . 巻
Takeshi Yamane	5
2.論文標題	5.発行年
Z . 論文标题 The Philippines – North Korea Relations From the Perspective of the Philippine Security	2024年
The Enterprises - North Nortea Netations From the Ferspective of the Fillippine security	2U2 <del>1- -</del>
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
ROLES Review	未定
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
	<del></del>

<b>岩石</b> 名	4 <del>**</del>
1 . 著者名	4 . 巻
Yasuhiro Matsuda	5
2.論文標題	
Interaction between the Taiwan Strait and Korean Peninsula: Are C rises C ascading?	2024年
interaction between the farward Straft and Korean Permisura. Are Cirises Clascading?	2024年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
ROLES Review	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
NOLLS REVIEW	<b></b>
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし ·	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1.著者名	4 . 巻
中西嘉宏	69(3)
2.論文標題	5 . 発行年
不完全な民主化から困難な再権威主義化へ ミャンマーにおける体制移行の連鎖について	2023年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
アジア研究	18-34
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.11479/asianstudies.as23.si10	無
± +\-7\-7\-7	
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
4	<del></del>
1 . 著者名	4.巻
Satoru Miyamoto	40(2)
2. 公分福昭	r 整仁左
2 . 論文標題	5 . 発行年
Why Is the Political Regime of North Korea Tough? Comparison with the Market Economization of	2023年
China, Vietnam, and Cuba	6 見知し見後の古
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Foot Agin	133 ~ 149
East Asia	
East Asia	
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	査読の有無
	   査読の有無   有
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s12140-022-09396-z	有
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1007/s12140-022-09396-z オープンアクセス	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s12140-022-09396-z	有
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1007/s12140-022-09396-z オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
<b></b>	有 国際共著 - 4.巻
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1007/s12140-022-09396-z オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s12140-022-09396-z オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Satoru Miyamoto	有 国際共著 - 4.巻 3
<ul> <li>掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)         <ul> <li>10.1007/s12140-022-09396-z</li> </ul> </li> <li>オープンアクセス</li></ul>	有 国際共著 - 4.巻 3 5.発行年
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s12140-022-09396-z オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Satoru Miyamoto	有 国際共著 - 4.巻 3
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s12140-022-09396-z オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Satoru Miyamoto  2 . 論文標題 North Korea's Military Cooperation Policy Toward Iran and other Middle East Countries	有 国際共著 - 4.巻 3 5.発行年 2023年
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s12140-022-09396-z オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 Satoru Miyamoto 2.論文標題 North Korea's Military Cooperation Policy Toward Iran and other Middle East Countries 3.雑誌名	有 国際共著 - 4 . 巻 3 5 . 発行年 2023年 6 . 最初と最後の頁
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s12140-022-09396-z オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Satoru Miyamoto  2 . 論文標題 North Korea's Military Cooperation Policy Toward Iran and other Middle East Countries	有 国際共著 - 4.巻 3 5.発行年 2023年
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s12140-022-09396-z オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 Satoru Miyamoto 2.論文標題 North Korea's Military Cooperation Policy Toward Iran and other Middle East Countries 3.雑誌名	有 国際共著 - 4 . 巻 3 5 . 発行年 2023年 6 . 最初と最後の頁
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1007/s12140-022-09396-z オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Satoru Miyamoto  2 . 論文標題 North Korea's Military Cooperation Policy Toward Iran and other Middle East Countries  3 . 雑誌名 ROLES Review	有 国際共著 - 4 . 巻 3 5 . 発行年 2023年 6 . 最初と最後の頁 45-68
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1007/s12140-022-09396-z オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Satoru Miyamoto  2 . 論文標題 North Korea's Military Cooperation Policy Toward Iran and other Middle East Countries  3 . 雑誌名 ROLES Review	有 国際共著 - 4 . 巻 3 5 . 発行年 2023年 6 . 最初と最後の頁 45-68
引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s12140-022-09396-z オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Satoru Miyamoto  2 . 論文標題 North Korea's Military Cooperation Policy Toward Iran and other Middle East Countries  3 . 雑誌名 ROLES Review	有 国際共著 - 4.巻 3 5.発行年 2023年 6.最初と最後の頁 45-68
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1007/s12140-022-09396-z オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 Satoru Miyamoto  2.論文標題 North Korea's Military Cooperation Policy Toward Iran and other Middle East Countries  3.雑誌名 ROLES Review	有 国際共著 - 4 . 巻 3 5 . 発行年 2023年 6 . 最初と最後の頁 45-68

1.著者名	4 . 巻
本名 純	73
2.論文標題	5.発行年
ィンドネシア「両にらみ」のしたたかさ:G20サミットに向けたウクライナ情勢への対応と国内政治	2022年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
外交	104-107
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著
7 7777 EXCOCUTA (&/cl. CO) / LCOO)	
1.著者名	4.巻
玉田 芳史	56(5)
2 . 論文標題	5.発行年
軍隊と君主制:タイ政治の転換点	2022年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
タイ国情報	14-23
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4 . 巻
玉田 芳史	93
2.論文標題	5.発行年
タイにおけるSDGsの政治利用	2023年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
国際情勢紀要	179-190
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	   査読の有無
なし	無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
カーフンテクセスとはない、又はカーフンテクセスが四無	<u>-</u>
1 . 著者名	4 . 巻
本名 純	2022年5月号
2.論文標題	5 . 発行年
東南アジアにおける新型コロナウイルスとテロリズム	2022年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
修親	10-13
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-

1.著者名	4 . 巻
玉田 芳史	55 (3)
	5.発行年
~・端文標題   ワクチンをめぐる政治	2021年
ソクテノをめくる政治	2021年
	6.最初と最後の頁
タイ国情報	1-14
   掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	   査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4 . 巻
玉田 芳史	55 (4)
2.論文標題	5.発行年
2 · 端又標題   ワクチンをめぐる政治(その2)	2021年
ン / ) / C V / W M / C V / /	20217
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
タイ国情報	1-14
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
ちゅうない。	無無
' <b>&amp;</b> ∪	***
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4 . 巻
玉田 芳史	55 (5)
2.論文標題	5.発行年
	2021年
ワクチンをめぐる政治(その3)	2021年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
タイ国情報	4-20
· · — · · · · · · · · · · · · · · · · ·	-
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	本柱の左征
	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4 . 巻
玉田 芳史	92
2.論文標題	5 . 発行年
	2022年
COVID-19と国体危機:タイにおける脱民主化をめぐる攻防	2022年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
国際情勢 : 紀要	157-180
	130
	**************************************
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	<b>日</b>
コープングラとのというのは、人間ロープングラとのは 四大	

1.著者名	1 . w
	4 . 巻
玉田 芳史	56 (6)
2 . 論文標題	5.発行年
プラユット政権とAPEC首脳会議	2022年
フラユット政権 CAPEO 目脳 云 議	2022年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
タイ国情報	1-14
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	   査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	- -
	·
1.著者名	4 . 巻
玉田 芳史	57 (1)
2.論文標題	5.発行年
SDGs & SEP	2023年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
タイ国情報	1-13
	1-10
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	   査読の有無
19年16年入り1001(プラグルオフグエグト・風がリー)	重成の有無   無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4 . 巻
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	4(2)
ин жп	,
2.論文標題	5 . 発行年
ウクライナ戦争は米中新冷戦をどう変えるか?: 習近平の選択が台湾海峡情勢に与える影響	2022年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
安全保障研究	94-108
23— 119 T 11 Z V	355
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	   査読の有無
<b>なし</b>	無
ナープンフクセス	
	国際共著
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名	国際共著 - 4.巻
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 中西 嘉宏	- 4.巻 3(3)
オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 中西 嘉宏  2 . 論文標題	- 4.巻 3(3) 5.発行年
オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 中西 嘉宏	- 4.巻 3(3)
オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 中西 嘉宏  2 . 論文標題 ミャンマーの安全保障観と2・1クーデター	- 4.巻 3(3) 5.発行年 2021年
オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 中西 嘉宏  2 . 論文標題 ミャンマーの安全保障観と2・1クーデター	- 4.巻 3(3) 5.発行年
オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 中西 嘉宏  2 . 論文標題 ミャンマーの安全保障観と2・1クーデター  3 . 雑誌名	- 4 . 巻 3(3) 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁
オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 中西 嘉宏  2 . 論文標題 ミャンマーの安全保障観と2・1クーデター  3 . 雑誌名 安全保障研究	- 4 . 巻 3(3) 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁
オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 中西 嘉宏  2 . 論文標題 ミャンマーの安全保障観と2・1クーデター  3 . 雑誌名 安全保障研究	- 4 . 巻 3(3) 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 33 - 42
1 . 著者名 中西 嘉宏  2 . 論文標題 ミャンマーの安全保障観と2・1クーデター  3 . 雑誌名 安全保障研究  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	- 4 . 巻 3(3) 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 33 - 42

│ 1.著者名	4 . 巻
中西 嘉宏	704
2 . 論文標題	5.発行年
ミャンマーは破綻国家になるのか : 政変後の混迷と新たな展開	2021年
ミャノマーは吸紅国家になるのか、 政友後の形述と利には展開	2021年
- ABAL 61	c = 47.1 = 1/2 = 7
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
国際問題	41-49
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
40	
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1.著者名	4 . 巻
宮本 悟	76(2)
— · · · ·	
2.論文標題	5 . 発行年
北朝鮮の軍事同盟条約集	2022年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
中国研究月報	32-37
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
40	***
+ = 1,74+7	<b>国際共英</b>
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	•
1.著者名	4 . 巻
宮本 悟	76(2)
2.論文標題	5.発行年
北朝鮮の対外政策における軍事同盟の目的	2022年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
中国研究月報	2-10
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
40	<del>////</del>
	<b>国際共業</b>
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国际共 <b>省</b> -
	- 国际共有
	-
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名	- 4 . 巻
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 宮本 悟	- 4.巻 17
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 宮本 悟  2 . 論文標題	- 4.巻 17 5.発行年
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 宮本 悟	- 4.巻 17
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難         1 . 著者名         宮本 悟         2 . 論文標題         北朝鮮のアフリカ農業支援	- 4.巻 17 5.発行年 2021年
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 宮本 悟  2 . 論文標題	- 4.巻 17 5.発行年
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難         1 . 著者名 宮本 悟         2 . 論文標題 北朝鮮のアフリカ農業支援         3 . 雑誌名	- 4 . 巻 17 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難         1 . 著者名         宮本 悟         2 . 論文標題         北朝鮮のアフリカ農業支援	- 4.巻 17 5.発行年 2021年
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難         1 . 著者名 宮本 悟         2 . 論文標題 北朝鮮のアフリカ農業支援         3 . 雑誌名	- 4 . 巻 17 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難         1 . 著者名 宮本 悟         2 . 論文標題 北朝鮮のアフリカ農業支援         3 . 雑誌名 祝杯	- 4 . 巻 17 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 68-70
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難         1 . 著者名 宮本 悟         2 . 論文標題 北朝鮮のアフリカ農業支援         3 . 雑誌名 祝杯         掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子)	- 4 . 巻 17 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 68-70
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難         1 . 著者名 宮本 悟         2 . 論文標題 北朝鮮のアフリカ農業支援         3 . 雑誌名 祝杯	- 4 . 巻 17 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 68-70
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 宮本 悟  2 . 論文標題 北朝鮮のアフリカ農業支援  3 . 雑誌名 祝杯  掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	- 4 . 巻 17 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 68-70 査読の有無
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難         1 . 著者名 宮本 悟         2 . 論文標題 北朝鮮のアフリカ農業支援         3 . 雑誌名 祝杯         掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子)	- 4 . 巻 17 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 68-70

1	4 . 巻
1 . 著者名 Satoru Miyamoto	4.台   3
oatora mryamoto	Ŭ
2.論文標題	5.発行年
North Korea's Military Cooperation Policy Toward Iran and other Middle East Countries	2023年
	2020 1
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
ROLES REVIEW	45-68
<del></del>	
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1 . 著者名	4 . 巻
宮本 悟	22
2.論文標題	5 . 発行年
- 北朝鮮の新型コロナウイルス対策: 貿易と対外関係に対する影響	2023年
10円11111111111111111111111111111111111	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
現代韓国朝鮮研究	14-27
*/い   V+年  =1+11mT W   ノ し	17-21
	   査読の有無
	無
' <b>6</b> ∪	<del>~~</del>
 けープンアクセス	国際共著
」 フラティピス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	- 国际六省
-1 >>>> CALACACAS (QUE, CALACAS)	
1.著者名	4.巻
・ 名音句 ニュー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4 · 글 374
PT IP	3,7
2 . 論文標題	5.発行年
~.端叉標題 ・北朝鮮の技師が設計したベトナムの街・キムリエン(金蓮)団地	2023年
40軒JimtVVJXHPU RXRI UIC「NI ノムVIR」「Tムソエノ(亚建)凹地	2020-
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
っ・雅吟石 レインボーコリア通信	68-74
レコンか コソノ地位	00-74
     	   査読の有無
	無
<b>'</b> &∪	***
<u></u>	国際共著
	国際共著
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	- 4 . 巻
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 宮本 悟	4.巻67号
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	- 4.巻 67号 5.発行年
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難   . 著者名   宮本 悟	4.巻67号
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 宮本 悟  2 . 論文標題 シンポジウム「北朝鮮の経済と貿易」報告	- 4.巻 67号 5.発行年 2021年
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 宮本 悟  2 . 論文標題 シンポジウム「北朝鮮の経済と貿易」報告  3 . 雑誌名	- 4 . 巻 67号 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	- 4.巻 67号 5.発行年 2021年
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 宮本 悟  2 . 論文標題 シンポジウム「北朝鮮の経済と貿易」報告  3 . 雑誌名	- 4 . 巻 67号 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 宮本 悟  2 . 論文標題 シンポジウム「北朝鮮の経済と貿易」報告  3 . 雑誌名 聖学院大学総合研究所紀要	- 4 . 巻 67号 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 47-48
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 宮本 悟  2 . 論文標題 シンポジウム「北朝鮮の経済と貿易」報告  3 . 雑誌名 聖学院大学総合研究所紀要	- 4 . 巻 67号 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 宮本 悟  2 . 論文標題 シンポジウム「北朝鮮の経済と貿易」報告  3 . 雑誌名 聖学院大学総合研究所紀要	- 4 . 巻 67号 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 47-48
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 宮本 悟  2 . 論文標題 シンポジウム「北朝鮮の経済と貿易」報告  3 . 雑誌名 聖学院大学総合研究所紀要  場載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.15052/00003867	- 4 . 巻 67号 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 47-48 査読の有無
1 . 著者名         宮本 悟         2 . 論文標題         シンポジウム「北朝鮮の経済と貿易」報告         3 . 雑誌名         聖学院大学総合研究所紀要         曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	- 4 . 巻 67号 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 47-48

1.著者名	. 244
	4.巻
中川 雅彦	67号
2	F 36/-/-
2 . 論文標題	5.発行年
北朝鮮の経済・貿易制度 : 自力更生論の強みと弱み	2021年
- 404 5	
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
聖学院大学総合研究所紀要	49-65
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.15052/00003868	無
	C Div 11 ++
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
	1
1.著者名	4 . 巻
池内 惠	67号
2 . 論文標題	5.発行年
中川報告「北朝鮮の経済・貿易制度 : 自力更生論の強みと弱み」へのコメント : 北朝鮮の中東諸国との	2021年
安全保障貿易	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
聖学院大学総合研究所紀要	66-73
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.15052/00003869	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	
1,著者名	4 . 巻
中西 嘉宏	67号
	0. 3
2.論文標題	5 . 発行年
中川報告「北朝鮮の経済・貿易制度 : 自力更生論の強みと弱み」へのコメント	2021年
下川取口 心利許の経済・夏勿則及・日乃丈王嗣の法のと物の。「へいコハン」	20214
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
** *** * *	
即学院大学级今母家所知带	
聖学院大学総合研究所紀要	74-77
聖学院大学総合研究所紀要	74-77
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.15052/00003870	査読の有無無無
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.15052/00003870 オープンアクセス	査読の有無
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.15052/00003870	査読の有無無無
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.15052/00003870 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	査読の有無 無 国際共著
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.15052/00003870 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名	査読の有無 無 国際共著 -
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.15052/00003870 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	査読の有無 無 国際共著
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.15052/00003870 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 堀田 幸裕	査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 67号
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.15052/00003870  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1.著者名 堀田 幸裕  2.論文標題	査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 67号 5 . 発行年
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.15052/00003870 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 堀田 幸裕	査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 67号
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.15052/00003870  オープンアクセス	査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 67号 5 . 発行年 2021年
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.15052/00003870  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 堀田 幸裕  2 . 論文標題 中国との貿易・交流  3 . 雑誌名	査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 67号 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.15052/00003870  オープンアクセス	査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 67号 5 . 発行年 2021年
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.15052/00003870  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 堀田 幸裕  2 . 論文標題 中国との貿易・交流  3 . 雑誌名	査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 67号 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.15052/00003870  オープンアクセス	重読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 67号 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 78-96
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.15052/00003870  オープンアクセス	査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 67号 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 78-96
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.15052/00003870  オープンアクセス	重読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 67号 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 78-96
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.15052/00003870 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 堀田 幸裕 2 . 論文標題 中国との貿易・交流 3 . 雑誌名 聖学院大学総合研究所紀要 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.15052/00003871	査読の有無       国際共著       4.巻       67号       5.発行年       2021年       6.最初と最後の頁       78-96
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.15052/00003870  オープンアクセス	査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 67号 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 78-96

1.著者名   松田 康博	4.巻 67号
2 . 論文標題	5.発行年
堀田報告「中国との貿易・交流」へのコメント	2021年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
聖学院大学総合研究所紀要	97-98
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.15052/00003872	無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 
1 . 著者名 山根 健至	4 . 巻 67号
2.論文標題	5.発行年
2. 調义信息 堀田報告「中国との貿易・交流」へのコメント	2021年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
聖学院大学総合研究所紀要	99-101
	****
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.15052/00003873	査読の有無無無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1.著者名	4 . 巻
三村 光弘	4 · 色 67号
2.論文標題	5 . 発行年
ロシアやモンゴル等との貿易・交流	2021年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
聖学院大学総合研究所紀要	102-113
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	   査読の有無
10.15052/00003874	無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著
3 7777 EXC 3 CV 3 ( CX 2 CV 3 / 2 CV 3 )	
1.著者名	4 . 巻
玉田 芳史	67号
2.論文標題	5.発行年
三村報告「ロシアやモンゴル等との貿易・交流」へのコメント	2021年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
聖学院大学総合研究所紀要	114-122
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.15052/00003875	無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著
オーノンアクセスとしている(また、てのアルとのな)	-

1.著者名	4 . 巻
本名 純	67号
2 . 論文標題	5 . 発行年
三村報告「ロシアやモンゴル等との貿易・交流」へのコメント : インドネシアと北朝鮮の関係 : 歴史と	2021年
政治	
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
聖学院大学総合研究所紀要	123-127
	****
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.15052/00003876	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1.著者名	4 . 巻
宮本悟	30巻1・2号
2.論文標題	5.発行年
・	2021年
HXロ・ノノかノソム 礼物計の社内C具の」	2021 <del>1</del>
2. http://	6 見知し見後の百
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
聖学院大学総合研究所Newsletter	34-35
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1.著者名	4 . 巻
玉田芳史	697号
	oo. 3
2.論文標題	5 . 発行年
2. mmス 1 mkg	2020年
2 2 00 例と1 2 00 到 0 2 0 0 東 . コロナ 何のタイ ( 利望コロナライル人に括れる利典経済国 )	20204
2 http://	6 見知に見後の百
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
国際問題	37-48
IR SHAAL AAA. ( SAA LII LII AA LII AAADIS)	<del>+++</del> - + +
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
	•
1 . 著者名	4 . 巻
松田康博	- 42巻
2 . 論文標題	5.発行年
中国の対ラテンアメリカ政策 21世紀の言説と現実	2021年
丁田ツハファファクソカ以来 41 単記の自動し先大	2021 <del>1</del>
2 사람	6 是初と是後の百
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
イベロアメリカ研究	3-18
担影会立のDOL(ごごクリナゴご」としか叫フト	本芸の左伽
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
オープンアクセス	国際共著
	<u>+</u> ++ 1/ <del>-1-</del> ¬
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	該当する

6+世   2 - 語文権題		
2 : 新文権題	1.著者名	4.巻
2. 論文標題 北朝鮮: 隔離措置保免で動揺なし 3. 雑誌名 からな 6. 最初と最後の百 64-67 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	宮本悟	61巻
お願い	— · · · ·	
お願い	3	F ₹%/二左
3. 結誌名		
### (24-67	北朝鮮:隔離措置優先で動揺なし	2020年
### (24-67		
### (24-67	2 雑誌夕	6 是初と是後の百
議職論文の301 (デジタルオブジェクト識別子) なし	** *** *	
なし 無	外父	64-67
なし 無		
なし 無		
なし 無	掲載論文のDOL(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
1 著名名		
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	40	<del></del>
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難		
1 ・ 著名名 山根健至 2 ・ 論文標題 ドゥテルテ政権期の超法規的殺害:フィリピンにおける政治的暴力についての予備的考察 3 ・ 雑誌名 アジア・アフリカ研究 6 ・ 最初と最後の頁 59・72	オープンアクセス	国際共著
1 ・ 著名名 山根健至 2 ・ 論文標題 ドゥテルテ政権期の超法規的殺害:フィリピンにおける政治的暴力についての予備的考察 3 ・ 雑誌名 アジア・アフリカ研究 6 ・ 最初と最後の頁 59・72	オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	_
山根健至       00巻2号         2 . 論文標題 ドゥテルテ政権期の超法規的殺害: フィリピンにおける政治的暴力についての予備的考察       5 . 発行年 2020年         3 . 雑誌名 なし       6 . 最初と最後の頁 59・72         オーブンアクセス なし       国際共著 - 1         オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難       1 . 養者名 99巻40号         2 . 論文標題 北朝鮮 労働党大会を5年ぶり開催へ 厳しさ増す北朝鮮の「経済計画」       5 . 発行年 2020年         3 . 雑誌名 週刊エコノミスト       6 . 最初と最後の頁 68・69         4 . 差 99巻7号       国際共著 - 1 . 著者名 宮本悟       1 . 差 99巻7号         2 . 論文標題 目標未達でも北朝鮮は「成長」 投えめに作った新5カ年計画       5 . 発行年 2021年         3 . 雑誌名 図本悟       5 . 発行年 2021年         3 . 雑誌名 宮本悟       6 . 最初と最後の頁 74-75         3 . 雑誌名 宮本悟       5 . 発行年 2021年         3 . 雑誌名 図刊エコノミスト       6 . 最初と最後の頁 74-75         4 . 差 99巻7号       2 . 論文標題 日標末達でも北朝鮮は「成長」 投えめに作った新5カ年計画       5 . 発行年 2021年         3 . 雑誌名 日標末達でも北朝鮮は「成長」 投えめに作った新5カ年計画       5 . 発行年 2021年         3 . 建設名 国際大者       2 . 章読の有無 無		
山根健至       00巻2号         2 . 論文標題 ドゥテルテ政権期の超法規的殺害: フィリピンにおける政治的暴力についての予備的考察       5 . 発行年 2020年         3 . 雑誌名 なし       6 . 最初と最後の頁 59・72         オーブンアクセス なし       国際共著 - 1         オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難       1 . 養者名 99巻40号         2 . 論文標題 北朝鮮 労働党大会を5年ぶり開催へ 厳しさ増す北朝鮮の「経済計画」       5 . 発行年 2020年         3 . 雑誌名 週刊エコノミスト       6 . 最初と最後の頁 68・69         4 . 差 99巻7号       国際共著 - 1 . 著者名 宮本悟       1 . 差 99巻7号         2 . 論文標題 目標未達でも北朝鮮は「成長」 投えめに作った新5カ年計画       5 . 発行年 2021年         3 . 雑誌名 図本悟       5 . 発行年 2021年         3 . 雑誌名 宮本悟       6 . 最初と最後の頁 74-75         3 . 雑誌名 宮本悟       5 . 発行年 2021年         3 . 雑誌名 図刊エコノミスト       6 . 最初と最後の頁 74-75         4 . 差 99巻7号       2 . 論文標題 日標末達でも北朝鮮は「成長」 投えめに作った新5カ年計画       5 . 発行年 2021年         3 . 雑誌名 日標末達でも北朝鮮は「成長」 投えめに作った新5カ年計画       5 . 発行年 2021年         3 . 建設名 国際大者       2 . 章読の有無 無	4 ***	A 214
2 . 論文標題 ドゥテルテ政権規の超法規的殺害:フィリピンにおける政治的暴力についての予備的考察 3 . 雑誌名 アジア・アフリカ研究  4 . 巻 90音40号 1 . 著者名 2 . 論文標題 北朝鮮 労働党大会を5年ぶり開催へ 厳しさ増す北朝鮮の「経済計画」 3 . 雑誌名 週刊エコノミスト 日際共著 イーブンアクセス オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 68-69  2 . 論文標題 北朝鮮 労働党大会を5年ぶり開催へ 厳しさ増す北朝鮮の「経済計画」 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 68-69  2 . 論文標題 北明鮮 労働党大会を5年ぶり開催へ 厳しさ増す北朝鮮の「経済計画」 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 68-69  2 . 論文標題 日		
ドゥテルテ政権期の超法規的殺害: フィリピンにおける政治的暴力についての予備的考察 2020年 58-72 6. 最初と最後の頁 59-72 8. 雑誌名 7ジア・アフリカ研究 58-72 2. 雑誌名 7ジア・アフリカ研究 2. 雑誌名 4. 巻 98巻40号 2. 論文標題 2. 論文標題 2. 論文標題 4. 労働党大会を5年ぶり開催へ 厳しさ増す北朝鮮の「経済計画」 5. 発行年 2020年 3. 雑誌名 9. 選読の有無 無	山根健至	60巻2号
ドゥテルテ政権期の超法規的殺害: フィリピンにおける政治的暴力についての予備的考察 2020年 58-72 6. 最初と最後の頁 59-72 8. 雑誌名 7ジア・アフリカ研究 58-72 2. 雑誌名 7ジア・アフリカ研究 2. 雑誌名 4. 巻 98巻40号 2. 論文標題 2. 論文標題 2. 論文標題 4. 労働党大会を5年ぶり開催へ 厳しさ増す北朝鮮の「経済計画」 5. 発行年 2020年 3. 雑誌名 9. 選読の有無 無		
ドゥテルテ政権期の超法規的殺害: フィリピンにおける政治的暴力についての予備的考察 2020年 58-72 6. 最初と最後の頁 59-72 8. 雑誌名 7ジア・アフリカ研究 58-72 2. 雑誌名 7ジア・アフリカ研究 2. 雑誌名 4. 巻 98巻40号 2. 論文標題 2. 論文標題 2. 論文標題 4. 労働党大会を5年ぶり開催へ 厳しさ増す北朝鮮の「経済計画」 5. 発行年 2020年 3. 雑誌名 9. 選読の有無 無	2 绘文極頤	5 発行任
3 ・雑誌名 アジア・アフリカ研究	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
### 1	ドゥテルテ政権期の超法規的殺害 : フィリヒンにおける政治的暴力についての予備的考察	2020年
### 1		
### 1	3. 雑誌名	6 最初と最後の百
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	** *** * *	
### オープンアクセス	アンテ・アフリカ研丸	59-12
### オープンアクセス		
### オープンアクセス		
### オープンアクセス	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	<b>査読の有無</b>
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 著者名 宮本悟 4 . 巻 98巻40号 5 . 発行年 2020年 2 . 論文標題 北朝鮮 労働党大会を5年ぶり開催へ 厳しさ増す北朝鮮の「経済計画」 5 . 発行年 2020年 3 . 雑誌名	·	
オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難       -         1. 著者名 宮本悟       4. 巻 98巻40号         2. 論文標題 北朝鮮 労働党大会を5年ぶり開催へ厳しさ増す北朝鮮の「経済計画」       5. 発行年 2020年         3. 雑誌名 週刊エコノミスト       6. 最初と最後の頁 68-69         掲載論文のD01(デジタルオブジェクト識別子) なし       重読の有無 無         1. 著者名 宮本悟       4. 巻 99巻7号         2. 論文標題 目標未達でも北朝鮮は「成長」控えめに作った新5カ年計画       5. 発行年 2021年         3. 雑誌名 週刊エコノミスト       6. 最初と最後の頁 74-75         掲載論文のD01(デジタルオブジェクト識別子) なし       査読の有無 無         オープンアクセス       国際共著		***
オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難       -         1. 著者名 宮本悟       4. 巻 98巻40号         2. 論文標題 北朝鮮 労働党大会を5年ぶり開催へ厳しさ増す北朝鮮の「経済計画」       5. 発行年 2020年         3. 雑誌名 週刊エコノミスト       6. 最初と最後の頁 68-69         掲載論文のD01(デジタルオブジェクト識別子) なし       重読の有無 無         1. 著者名 宮本悟       4. 巻 99巻7号         2. 論文標題 目標未達でも北朝鮮は「成長」控えめに作った新5カ年計画       5. 発行年 2021年         3. 雑誌名 週刊エコノミスト       6. 最初と最後の頁 74-75         掲載論文のD01(デジタルオブジェクト識別子) なし       査読の有無 無         オープンアクセス       国際共著		
1 . 著書名 宮本悟       4 . 巻 90巻40号         2 . 論文標題 北朝鮮 労働党大会を5年ぶり開催へ 厳しさ増す北朝鮮の「経済計画」       5 . 発行年 2020年         3 . 雑誌名 週刊エコノミスト       6 . 最初と最後の頁 68-69         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし       重読の有無 無         オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難       1 . 養者名 宮本悟         2 . 論文標題 目標未達でも北朝鮮は「成長」 控えめに作った新5カ年計画       5 . 発行年 2021年         3 . 雑誌名 週刊エコノミスト       6 . 最初と最後の頁 74-75         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし       査読の有無 無         オープンアクセス       国際共著	オープンアクセス	国際共著
1 . 著書名 宮本悟       4 . 巻 90巻40号         2 . 論文標題 北朝鮮 労働党大会を5年ぶり開催へ 厳しさ増す北朝鮮の「経済計画」       5 . 発行年 2020年         3 . 雑誌名 週刊エコノミスト       6 . 最初と最後の頁 68-69         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし       重読の有無 無         オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難       1 . 養者名 宮本悟         2 . 論文標題 目標未達でも北朝鮮は「成長」 控えめに作った新5カ年計画       5 . 発行年 2021年         3 . 雑誌名 週刊エコノミスト       6 . 最初と最後の頁 74-75         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし       査読の有無 無         オープンアクセス       国際共著	オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	_
宮本悟       98巻40号         2.論文標題 北朝鮮 労働党大会を5年ぶり開催へ 厳しさ増す北朝鮮の「経済計画」       5.発行年 2020年         3.雑誌名 週刊エコノミスト       6.最初と最後の頁 68-69         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし       直読の有無 無         オープンアクセス       国際共著 99巻7号         1.著者名 宮本悟       4.巻 99巻7号         2.論文標題 目標未達でも北朝鮮は「成長」控えめに作った新5カ年計画       5.発行年 2021年         3.雑誌名 週刊エコノミスト       6.最初と最後の頁 74-75         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし       査読の有無 無         オープンアクセス       国際共著		
宮本悟       98巻40号         2.論文標題 北朝鮮 労働党大会を5年ぶり開催へ 厳しさ増す北朝鮮の「経済計画」       5.発行年 2020年         3.雑誌名 週刊エコノミスト       6.最初と最後の頁 68-69         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし       直読の有無 無         オープンアクセス       国際共著 99巻7号         1.著者名 宮本悟       4.巻 99巻7号         2.論文標題 目標未達でも北朝鮮は「成長」控えめに作った新5カ年計画       5.発行年 2021年         3.雑誌名 週刊エコノミスト       6.最初と最後の頁 74-75         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし       査読の有無 無         オープンアクセス       国際共著	. ***	4 <del>Y</del>
2.論文標題       5.発行年 2020年         3.雑誌名       6.最初と最後の頁 (88-69)         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし       査読の有無         オープンアクセス       国際共著         1.養者名 宮本悟       4.巻 99巻7号         2.論文標題目標未達でも北朝鮮は「成長」控えめに作った新5カ年計画       5.発行年 2021年         3.雑誌名週刊エコノミスト       6.最初と最後の頁 74-75         掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)なし       査読の有無         オープンアクセス       国際共著		
北朝鮮 労働党大会を5年ぶり開催へ 厳しさ増す北朝鮮の「経済計画」       2020年         3 . 雑誌名 週刊エコノミスト       6 . 最初と最後の頁 68-69         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし       重読の有無 無         オープンアクセス すープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難       国際共著 -         1 . 著者名 宮本悟       4 . 巻 99巻7号         2 . 論文標題 目標未達でも北朝鮮は「成長」 控えめに作った新5カ年計画       5 . 発行年 2021年         3 . 雑誌名 週刊エコノミスト       6 . 最初と最後の頁 74-75         掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし       査読の有無 無         オープンアクセス       国際共著		_
北朝鮮 労働党大会を5年ぶり開催へ 厳しさ増す北朝鮮の「経済計画」       2020年         3 . 雑誌名 週刊エコノミスト       6 . 最初と最後の頁 68-69         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし       重読の有無 無         オープンアクセス すープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難       国際共著 -         1 . 著者名 宮本悟       4 . 巻 99巻7号         2 . 論文標題 目標未達でも北朝鮮は「成長」 控えめに作った新5カ年計画       5 . 発行年 2021年         3 . 雑誌名 週刊エコノミスト       6 . 最初と最後の頁 74-75         掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし       査読の有無 無         オープンアクセス       国際共著		_
北朝鮮 労働党大会を5年ぶり開催へ 厳しさ増す北朝鮮の「経済計画」       2020年         3 . 雑誌名 週刊エコノミスト       6 . 最初と最後の頁 68-69         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし       重読の有無 無         オープンアクセス すープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難       国際共著 -         1 . 著者名 宮本悟       4 . 巻 99巻7号         2 . 論文標題 目標未達でも北朝鮮は「成長」 控えめに作った新5カ年計画       5 . 発行年 2021年         3 . 雑誌名 週刊エコノミスト       6 . 最初と最後の頁 74-75         掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし       査読の有無 無         オープンアクセス       国際共著		_
3 . 雑誌名       6 . 最初と最後の頁         週刊エコノミスト       査読の有無         おープンアクセス       国際共著         1 . 著者名       1 . 養者名         宮本悟       4 . 巻         99巻7号       5 . 発行年         2 . 論文標題       5 . 発行年         目標未達でも北朝鮮は「成長」 控えめに作った新ら力年計画       5 . 発行年         3 . 雑誌名       6 . 最初と最後の頁         週刊エコノミスト       査読の有無         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし       査読の有無         オープンアクセス       国際共著	宮本悟	98巻40号
週刊エコノミスト     68-69       掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし     査読の有無 無       オープンアクセス     国際共著 -       1 . 著者名 宮本悟     4 . 巻 99巻7号       2 . 論文標題 目標未達でも北朝鮮は「成長」 控えめに作った新5カ年計画     5 . 発行年 2021年       3 . 雑誌名 週刊エコノミスト     6 . 最初と最後の頁 74-75       掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし     査読の有無 無       オープンアクセス     国際共著	<ul><li>宮本悟</li><li>2.論文標題</li></ul>	98巻40号 5 . 発行年
週刊エコノミスト     68-69       掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし     査読の有無 無       オープンアクセス     国際共著 -       1 . 著者名 宮本悟     4 . 巻 99巻7号       2 . 論文標題 目標未達でも北朝鮮は「成長」 控えめに作った新5カ年計画     5 . 発行年 2021年       3 . 雑誌名 週刊エコノミスト     6 . 最初と最後の頁 74-75       掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし     査読の有無 無       オープンアクセス     国際共著	<ul><li>宮本悟</li><li>2.論文標題</li></ul>	98巻40号 5 . 発行年
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	宮本悟  2.論文標題 北朝鮮 労働党大会を5年ぶり開催へ 厳しさ増す北朝鮮の「経済計画」	98巻40号 5 . 発行年 2020年
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	宮本悟  2.論文標題 北朝鮮 労働党大会を5年ぶり開催へ 厳しさ増す北朝鮮の「経済計画」	98巻40号 5 . 発行年 2020年
無 オープンアクセス 国際共著 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 宮本悟 4 . 巻 99巻7号 5 . 発行年 目標未達でも北朝鮮は「成長」 控えめに作った新5カ年計画 5 . 発行年 2021年 3 . 雑誌名 週刊エコノミスト 6 . 最初と最後の頁 74-75 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし 重読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	宮本悟  2. 論文標題 北朝鮮 労働党大会を5年ぶり開催へ 厳しさ増す北朝鮮の「経済計画」  3. 雑誌名	98巻40号 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁
無 オープンアクセス 国際共著 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 宮本悟 4 . 巻 99巻7号 5 . 発行年 目標未達でも北朝鮮は「成長」 控えめに作った新5カ年計画 5 . 発行年 2021年 3 . 雑誌名 週刊エコノミスト 6 . 最初と最後の頁 74-75 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし 重読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	宮本悟  2. 論文標題 北朝鮮 労働党大会を5年ぶり開催へ 厳しさ増す北朝鮮の「経済計画」  3. 雑誌名	98巻40号 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁
無 オープンアクセス 国際共著 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 宮本悟 4 . 巻 99巻7号 5 . 発行年 目標未達でも北朝鮮は「成長」 控えめに作った新5カ年計画 5 . 発行年 2021年 3 . 雑誌名 週刊エコノミスト 6 . 最初と最後の頁 74-75 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし 重読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	宮本悟  2. 論文標題 北朝鮮 労働党大会を5年ぶり開催へ 厳しさ増す北朝鮮の「経済計画」  3. 雑誌名	98巻40号 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁
オープンアクセス     国際共著       1 . 著者名 宮本悟     4 . 巻 99巻7号       2 . 論文標題 目標未達でも北朝鮮は「成長」 控えめに作った新5カ年計画     5 . 発行年 2021年       3 . 雑誌名 週刊エコノミスト     6 . 最初と最後の頁 74-75       掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし     査読の有無 無       オープンアクセス     国際共著	宮本悟  2. 論文標題 北朝鮮 労働党大会を5年ぶり開催へ 厳しさ増す北朝鮮の「経済計画」  3. 雑誌名 週刊エコノミスト	98巻40号 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 68-69
オープンアクセス     国際共著       1 . 著者名 宮本悟     4 . 巻 99巻7号       2 . 論文標題 目標未達でも北朝鮮は「成長」 控えめに作った新5カ年計画     5 . 発行年 2021年       3 . 雑誌名 週刊エコノミスト     6 . 最初と最後の頁 74-75       掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし     査読の有無 無       オープンアクセス     国際共著	宮本悟  2. 論文標題 北朝鮮 労働党大会を5年ぶり開催へ 厳しさ増す北朝鮮の「経済計画」  3. 雑誌名 週刊エコノミスト 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	98巻40号 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 68-69 査読の有無
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難       -         1 . 著者名 宮本悟       4 . 巻 99巻7号         2 . 論文標題 目標未達でも北朝鮮は「成長」 控えめに作った新5カ年計画       5 . 発行年 2021年         3 . 雑誌名 週刊エコノミスト       6 . 最初と最後の頁 74-75         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし       査読の有無 無         オープンアクセス       国際共著	宮本悟  2. 論文標題 北朝鮮 労働党大会を5年ぶり開催へ 厳しさ増す北朝鮮の「経済計画」  3. 雑誌名 週刊エコノミスト 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	98巻40号 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 68-69  査読の有無
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難       -         1 . 著者名 宮本悟       4 . 巻 99巻7号         2 . 論文標題 目標未達でも北朝鮮は「成長」 控えめに作った新5カ年計画       5 . 発行年 2021年         3 . 雑誌名 週刊エコノミスト       6 . 最初と最後の頁 74-75         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし       査読の有無 無         オープンアクセス       国際共著	宮本悟  2. 論文標題 北朝鮮 労働党大会を5年ぶり開催へ 厳しさ増す北朝鮮の「経済計画」  3. 雑誌名 週刊エコノミスト  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	98巻40号 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 68-69 査読の有無
1 . 著者名 宮本悟       4 . 巻 99巻7号         2 . 論文標題 目標未達でも北朝鮮は「成長」 控えめに作った新5カ年計画       5 . 発行年 2021年         3 . 雑誌名 週刊エコノミスト       6 . 最初と最後の頁 74-75         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし       査読の有無 無         オープンアクセス       国際共著	宮本悟  2. 論文標題 北朝鮮 労働党大会を5年ぶり開催へ 厳しさ増す北朝鮮の「経済計画」  3. 雑誌名 週刊エコノミスト  掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	98巻40号 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 68-69 査読の有無
宮本悟99巻7号2.論文標題 目標未達でも北朝鮮は「成長」 控えめに作った新5カ年計画5.発行年 2021年3.雑誌名 週刊エコノミスト6.最初と最後の頁 74-75掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし査読の有無 無オープンアクセス国際共著	宮本悟	98巻40号 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 68-69 査読の有無
宮本悟99巻7号2.論文標題 目標未達でも北朝鮮は「成長」 控えめに作った新5カ年計画5.発行年 2021年3.雑誌名 週刊エコノミスト6.最初と最後の頁 74-75掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし査読の有無 無オープンアクセス国際共著	宮本悟	98巻40号 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 68-69 査読の有無
宮本悟99巻7号2.論文標題 目標未達でも北朝鮮は「成長」 控えめに作った新5カ年計画5.発行年 2021年3.雑誌名 週刊エコノミスト6.最初と最後の頁 74-75掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし査読の有無 無オープンアクセス国際共著	宮本悟	98巻40号 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 68-69  査読の有無 無 国際共著
2.論文標題 目標未達でも北朝鮮は「成長」 控えめに作った新5カ年計画       5.発行年 2021年         3.雑誌名 週刊エコノミスト       6.最初と最後の頁 74-75         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし       査読の有無 無         オープンアクセス       国際共著	宮本悟         2. 論文標題         北朝鮮 労働党大会を5年ぶり開催へ 厳しさ増す北朝鮮の「経済計画」         3. 雑誌名         週刊エコノミスト         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)         なし         オープンアクセス         オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	98巻40号 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 68-69  査読の有無 無 国際共著
目標未達でも北朝鮮は「成長」 控えめに作った新5カ年計画2021年3.雑誌名 週刊エコノミスト6.最初と最後の頁 74-75掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし査読の有無 無オープンアクセス国際共著	宮本悟   2 . 論文標題   北朝鮮 労働党大会を5年ぶり開催へ 厳しさ増す北朝鮮の「経済計画」   3 . 雑誌名   週刊エコノミスト   掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし   オープンアクセス   オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難   1 . 著者名	98巻40号 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 68-69  査読の有無 無 国際共著
目標未達でも北朝鮮は「成長」 控えめに作った新5カ年計画2021年3.雑誌名 週刊エコノミスト6.最初と最後の頁 74-75掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし査読の有無 無オープンアクセス国際共著	宮本悟   2 . 論文標題   北朝鮮 労働党大会を5年ぶり開催へ 厳しさ増す北朝鮮の「経済計画」   3 . 雑誌名   週刊エコノミスト   掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし   オープンアクセス   オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難   1 . 著者名	98巻40号 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 68-69  査読の有無 無 国際共著
3.雑誌名       6.最初と最後の頁         週刊エコノミスト       74-75         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無         なし       無         オープンアクセス       国際共著	宮本悟         2. 論文標題 北朝鮮 労働党大会を5年ぶり開催へ 厳しさ増す北朝鮮の「経済計画」         3. 雑誌名 週刊エコノミスト         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし         オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難         1. 著者名 宮本悟	98巻40号 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁 68-69  査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 99巻7号
3.雑誌名       6.最初と最後の頁         週刊エコノミスト       74-75         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無         なし       無         オープンアクセス       国際共著	宮本悟         2. 論文標題         北朝鮮 労働党大会を5年ぶり開催へ 厳しさ増す北朝鮮の「経済計画」         3. 雑誌名 週刊エコノミスト         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし         オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難         1. 著者名 宮本悟         2. 論文標題	98巻40号 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁 68-69  査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 99巻7号
週刊エコノミスト     74-75       掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)     査読の有無       なし     無       オープンアクセス     国際共著	宮本悟         2. 論文標題         北朝鮮 労働党大会を5年ぶり開催へ 厳しさ増す北朝鮮の「経済計画」         3. 雑誌名 週刊エコノミスト         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし         オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難         1. 著者名 宮本悟         2. 論文標題	98巻40号  5.発行年 2020年  6.最初と最後の頁 68-69  査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 99巻7号  5.発行年
週刊エコノミスト     74-75       掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)     査読の有無       なし     無       オープンアクセス     国際共著	宮本悟         2. 論文標題         北朝鮮 労働党大会を5年ぶり開催へ 厳しさ増す北朝鮮の「経済計画」         3. 雑誌名 週刊エコノミスト         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし         オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難         1. 著者名 宮本悟         2. 論文標題	98巻40号  5.発行年 2020年  6.最初と最後の頁 68-69  査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 99巻7号  5.発行年
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	宮本悟         2. 論文標題 北朝鮮 労働党大会を5年ぶり開催へ 厳しさ増す北朝鮮の「経済計画」         3. 雑誌名 週刊エコノミスト         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし         オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難         1. 著者名 宮本悟         2. 論文標題 目標未達でも北朝鮮は「成長」 控えめに作った新5カ年計画	98巻40号  5 . 発行年 2020年  6 . 最初と最後の頁 68-69  査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 99巻7号  5 . 発行年 2021年
なし 無 オープンアクセス 国際共著	宮本悟         2. 論文標題         北朝鮮 労働党大会を5年ぶり開催へ 厳しさ増す北朝鮮の「経済計画」         3. 雑誌名         週刊エコノミスト         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)         なし         オープンアクセス         オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難         1. 著者名         宮本悟         2. 論文標題         目標未達でも北朝鮮は「成長」 控えめに作った新5カ年計画         3. 雑誌名	98巻40号  5 . 発行年 2020年  6 . 最初と最後の頁 68-69  査読の有無 無 国際共著 -  4 . 巻 99巻7号  5 . 発行年 2021年  6 . 最初と最後の頁
なし 無 オープンアクセス 国際共著	宮本悟         2. 論文標題         北朝鮮 労働党大会を5年ぶり開催へ 厳しさ増す北朝鮮の「経済計画」         3. 雑誌名         週刊エコノミスト         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)         なし         オープンアクセス         オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難         1. 著者名         宮本悟         2. 論文標題         目標未達でも北朝鮮は「成長」 控えめに作った新5カ年計画         3. 雑誌名	98巻40号  5 . 発行年 2020年  6 . 最初と最後の頁 68-69  査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 99巻7号  5 . 発行年 2021年  6 . 最初と最後の頁
なし 無 オープンアクセス 国際共著	宮本悟         2. 論文標題         北朝鮮 労働党大会を5年ぶり開催へ 厳しさ増す北朝鮮の「経済計画」         3. 雑誌名         週刊エコノミスト         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)         なし         オープンアクセス         オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難         1. 著者名         宮本悟         2. 論文標題         目標未達でも北朝鮮は「成長」 控えめに作った新5カ年計画         3. 雑誌名	98巻40号  5 . 発行年 2020年  6 . 最初と最後の頁 68-69  査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 99巻7号  5 . 発行年 2021年  6 . 最初と最後の頁
なし 無 オープンアクセス 国際共著	宮本悟         2. 論文標題         北朝鮮 労働党大会を5年ぶり開催へ 厳しさ増す北朝鮮の「経済計画」         3. 雑誌名         週刊エコノミスト         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)         なし         オープンアクセス         オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難         1. 著者名         宮本悟         2. 論文標題         目標未達でも北朝鮮は「成長」 控えめに作った新5カ年計画         3. 雑誌名	98巻40号  5 . 発行年 2020年  6 . 最初と最後の頁 68-69  査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 99巻7号  5 . 発行年 2021年  6 . 最初と最後の頁
オープンアクセス 国際共著	宮本悟         2 . 論文標題 北朝鮮 労働党大会を5年ぶり開催へ 厳しさ増す北朝鮮の「経済計画」         3 . 雑誌名 週刊エコノミスト         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし         オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難         1 . 著者名 宮本悟         2 . 論文標題 目標未達でも北朝鮮は「成長」 控えめに作った新5カ年計画         3 . 雑誌名 週刊エコノミスト	98巻40号  5 . 発行年 2020年  6 . 最初と最後の頁 68-69  査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 99巻7号  5 . 発行年 2021年  6 . 最初と最後の頁 74-75
	宮本悟   2 . 論文標題   北朝鮮 労働党大会を5年ぶり開催へ 厳しさ増す北朝鮮の「経済計画」   3 . 雑誌名   週刊エコノミスト   掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし   オープンアクセス   オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難   1 . 著者名   宮本悟   2 . 論文標題   目標未達でも北朝鮮は「成長」 控えめに作った新5カ年計画   3 . 雑誌名   週刊エコノミスト   掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	98巻40号  5 . 発行年 2020年  6 . 最初と最後の頁 68-69  査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 99巻7号  5 . 発行年 2021年  6 . 最初と最後の頁 74-75  査読の有無
	宮本悟   2 . 論文標題   北朝鮮 労働党大会を5年ぶり開催へ 厳しさ増す北朝鮮の「経済計画」   3 . 雑誌名   週刊エコノミスト   掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし   オープンアクセス   オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難   1 . 著者名   宮本悟   2 . 論文標題   目標未達でも北朝鮮は「成長」 控えめに作った新5カ年計画   3 . 雑誌名   週刊エコノミスト   掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	98巻40号  5 . 発行年 2020年  6 . 最初と最後の頁 68-69  査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 99巻7号  5 . 発行年 2021年  6 . 最初と最後の頁 74-75  査読の有無
	宮本悟   2 . 論文標題	98巻40号  5 . 発行年 2020年  6 . 最初と最後の頁 68-69  査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 99巻7号  5 . 発行年 2021年  6 . 最初と最後の頁 74-75  査読の有無
A = 1 7 1/17 1 CD 12 1 VD A = 1 7 1/17 17 17 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15	宮本悟   2 . 論文標題   北朝鮮 労働党大会を5年ぶり開催へ 厳しさ増す北朝鮮の「経済計画」   3 . 雑誌名   週刊エコノミスト   掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし   オープンアクセス   オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難   1 . 著者名   宮本悟   2 . 論文標題   目標未達でも北朝鮮は「成長」 控えめに作った新5カ年計画   3 . 雑誌名   週刊エコノミスト   掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし   1 なし   1 を	98巻40号  5 . 発行年 2020年  6 . 最初と最後の頁 68-69  査読の有無  無  国際共著  -  4 . 巻 99巻7号  5 . 発行年 2021年  6 . 最初と最後の頁 74-75  査読の有無  無
カーノファン ヒヘ C はない、 入はカーノファン ヒヘア 回来 -	宮本悟   2 . 論文標題	98巻40号  5 . 発行年 2020年  6 . 最初と最後の頁 68-69  査読の有無  無  国際共著  -  4 . 巻 99巻7号  5 . 発行年 2021年  6 . 最初と最後の頁 74-75  査読の有無  無

[ 学会発表] 計29件 ( うち招待講演 27件 / うち国際学会 8件 )
1.発表者名 宮本 悟、池内 恵、小泉 悠、山口 亮
2.発表標題 中東・アフリカにおける北朝鮮とロシアの活動
3.学会等名 北朝鮮のグローバル展開 - ロシア・アジア・アフリカ - (招待講演)
4 . 発表年 2024年
1.発表者名 松田 康博
2 . 発表標題 台湾海峡と朝鮮半島の相互作用
3 . 学会等名 北朝鮮のグローバル展開 - ロシア・アジア・アフリカ - (招待講演)
4 . 発表年 2024年
1. 発表者名 本名 純
2.発表標題 インドネシアと北朝鮮
3.学会等名 北朝鮮のグローバル展開 - ロシア・アジア・アフリカ - (招待講演)
4 . 発表年 2024年
1.発表者名 玉田芳史
2.発表標題 タイと北朝鮮
3 . 学会等名 北朝鮮のグローバル展開 - ロシア・アジア・アフリカ - (招待講演)
4 . 発表年 2024年

1. 発表者名         中西嘉宏
2. 発表標題ミャンマーと北朝鮮
ベヤンキー C 心物無
北朝鮮のグローバル展開 - ロシア・アジア・アフリカ - (招待講演)
4 . 発表年
2024年
1.発表者名
山根健至
フィリピンと北朝鮮
3.学会等名
3 . 字会寺名     北朝鮮のグローバル展開 - ロシア・アジア・アフリカ - (招待講演)
4 . 発表年
4 · 完衣牛 2024年
2.発表標題
北朝鮮はどこへ行く?
3.学会等名
北朝鮮のグローバル展開 - ロシア・アジア・アフリカ - (招待講演)
4.発表年
2024年
1.発表者名
中西 嘉宏
2.発表標題
2 : 元代保護 危機によるミャンマーの脆弱国家化 政変と混迷を生んだ国際的要因の検討
and the second s
3 . 学会等名 アジア政経学会2022年度春季大会(招待講演)
4 . 発表年 2022年

1.発表者名 松田 康博
TAPE ANTO
2 . 発表標題
展望2024年総統大選及立法委員選挙:兼論其対両岸関係的影響
3.学会等名 両岸関係與日本渉台同向(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年 2023年
1 . 発表者名
2.発表標題
2 : 光衣標度 北朝鮮の対社会主義国・対非同盟諸国政策の概要
3.学会等名
日本研究者グループ招請学術会議(招待講演)(国際学会)
4.発表年
2023年
1.発表者名
2 . 発表標題
インドネシア・北朝鮮関係:変化と継続
日本研究者グループ招請学術会議(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年 2023年
1 . 発表者名 松田康博
1公口/庆
2.発表標題
中国・北朝鮮関係の新展開ー米中新冷戦と中台関係悪化を背景として一
3.学会等名 □ 本研究者がリープ切集党体会議(切供議院)(国際党会)
日本研究者グループ招請学術会議(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年
2023年

1. 発表者名
池内惠
2. 発表標題
北朝鮮の中東主要国との関係:軍と指導者
3. 学会等名
日本研究者グループ招請学術会議(招待講演)(国際学会)
. **
4. 発表年
2023年
4 7V = ±4.67
1. 発表者名
Satoshi Ikeuchi
2.発表標題
North Korea's Relations with Egypt: A Personal Tie or Institutional Memory?
, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
3.学会等名
The Korean Peninsula and the Middle East at 60(国際学会)
A DEST
4.発表年
2022年
1.発表者名
Satoru Miyamoto
2 . 発表標題
Military Cooperation between North Korea and Iran within North Korea's Military Cooperation Policy toward Middle East
- WARE
3.学会等名
The Korean Peninsula and the Middle East at 60(国際学会)
A
4.発表年 2022年
LULL*T
1.発表者名
中川雅彦
1 111412
2 . 発表標題
北朝鮮の経済・貿易システム 自力更生論の強みと弱み
2
3.学会等名
シンポジウム「北朝鮮の経済と貿易」(招待講演)
4.発表年
4. 光表中 2021年
EUE I I

1.発表者名
池内恵
2.発表標題
コメント: 北朝鮮の中東諸国との安全保障貿易
2
3.学会等名 シンポジウム「北朝鮮の経済と貿易」(招待講演)
ノノハノノA 10刊]計Vi社/月に見勿」(1017時/円 <i>)</i>
2021年
1.発表者名
中西嘉宏
ここれないは   コメント:北朝鮮の経済・貿易制度 自力更生論の強みと弱み
The second secon
3.学会等名
シンポジウム「北朝鮮の経済と貿易」(招待講演)
4 · 光农牛   2021年
2021
1.発表者名
堀田幸裕
2 . 光衣信題   中国との貿易・交流
中国CV共初 X/III  
3 . 学会等名
シンポジウム「北朝鮮の経済と貿易」(招待講演)
4.発表年 2004年
2021年
1.発表者名
2.発表標題 コメント・中国トの貿易・充済
コメント:中国との貿易・交流
3 . 学会等名
シンポジウム「北朝鮮の経済と貿易」(招待講演)
4.発表年
2021年

1.発表者名 山根健至
2.発表標題
コメント:中国との貿易・交流
3.学会等名 シンポジウム「北朝鮮の経済と貿易」(招待講演)
4 . 発表年 2021年
1.発表者名 三村光弘
2 . 発表標題 ロシアやモンゴル等との貿易・交流
3. 学会等名
シンポジウム「北朝鮮の経済と貿易」(招待講演)
4 . 発表年 2021年
1.発表者名
玉田芳史
2.発表標題
2 . 光衣信題 コメント:タイと北朝鮮の関係
3.学会等名 シンポジウム「北朝鮮の経済と貿易」(招待講演)
4 . 発表年 2021年
1 . 発表者名 本名純
수 · ㅁㅠ
2.発表標題
コメント:インドネシアと北朝鮮の関係を中心に
3.学会等名 シンポジウム「北朝鮮の経済と貿易」(招待講演)
4.発表年 2021年
2V2   T

1.発表者名 Satoru Miyamoto
2. 発表標題 North Korea and Wars in Africa and Asia
3.学会等名 100 years of World Wars and Post-War Regional Collaboration and Good Governance How to Make a New World Order?(招待講演) (国際学会)
4.発表年 2020年
1.発表者名 宮本悟
2.発表標題日朝関係
3.学会等名日本政治法律学会第6回研究大会(招待講演)
4 . 発表年 2020年
1.発表者名 宮本悟
2.発表標題 北朝鮮の外交史 ~対国連・対非同盟政策(アジア・アフリカ外交)
3.学会等名 ジェイエス・三進オンライン講座(招待講演)
4 . 発表年 2021年
1.発表者名 宮本悟
2.発表標題 北朝鮮の国連政策
3.学会等名 国連史コロキアム第25回(招待講演)
4 . 発表年 2020年

1.発表者名	
宮本悟	
2 . 発表標題    北朝鮮の新型コロナ対策	
心物無♥♥利至コロノ対象	
and the same and t	
3 . 学会等名 第1回 日本経済研究センター朝鮮半島経済研究会(招待講演)	
第1四 日本経済研入センター射軒十局経済研入云(指付調選)	
4 . 発表年	
2020年	
〔図書〕 計13件 1 ※※名	4 至 二 左
1. 著者名 Jun Honda	4 . 発行年 2022年
Sun Horida	2022-
2 山岭社	Γ <i>b</i> /Λ ο° >°.Ψ5
2. 出版社 ISEAS Yusof Ishak Institute	5.総ページ数 <sup>25</sup>
TOLAG TUSUT TSHAK HISTITUTE	20
3 . 書名	
Health Security in Indonesia and the Normalization of the Military's Non-Defence Role	
	_
1.著者名	4.発行年
- 「一、有自有 - 中西 嘉宏	2022年
	2022-
2.出版社	5.総ページ数
2. 近城社 岩波書店	う . 総ページ数 312
TWELL	
3 . 書名	
ミャンマー現代史	
	J
1.著者名	4.発行年
- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	2022年
2.出版社	5.総ページ数
明石書店	5 . 総ペーン数 512
.ne = m	
3.書名 - 現代スジスをつかれ、 社会、経済、政治、文化 25のインコ	
現代アジアをつかむ - 社会・経済・政治・文化 35のイシュ -	
	J

1.著者名 松下 冽、山根 健至	4 . 発行年 2023年
2 . 出版社	5 . 総ページ数
ミネルヴァ書房	<sup>264</sup>
3.書名 新自由主義の呪縛と深層暴力 : グローバルな市民社会の構想に向けて	
1.著者名	4 . 発行年
川島 真、池内 恵	2021年
2 . 出版社	5.総ページ数
東京大学出版会	192
3.書名 新興国から見るアフターコロナの時代:米中対立の間に広がる世界	
1 . 著者名	4 . 発行年
池内 恵、宇山 智彦、川島 真、小泉 悠、鈴木 一人、鶴岡 路人、森 聡	2022年
2 . 出版社	5.総ページ数
東京大学出版会	132
3 . 書名 ウクライナ戦争と世界のゆくえ	
1 . 著者名	4 . 発行年
川島 真、鈴木 絢女、小泉 悠、池内 恵	2023年
2.出版社	5.総ページ数
PHP研究所	440
3.書名 ユーラシアの自画像 「米中対立/新冷戦」論の死角	

1.著者名	4 . 発行年
伊集院 敦、日本経済研究センター	2021年
2 11454	「
2 . 出版社	5.総ページ数
文眞堂	204
3 . 書名	
金正恩時代の北朝鮮経済	
並上/Sed 1 042 40 世 3 m 1 m 1 m 1 m 1 m 1 m 1 m 1 m 1 m 1 m	
1.著者名	4 . 発行年
Kumiko Haba, Alfredo Canavero, Satoshi Mizobata	2023年
	,
э ш ч с эд	「 4公 A° こご米h
2. 出版社	5.総ページ数
Springer Singapore	395
3 . 書名	
100 Years of World Wars and Post-War Regional Collaboration How to Create 'New World Order'?	
Too reals of merra mars and root mar regional correspondition now to create members and root.	
	4 . 発行年
1 . 著者名 川上 高司、石井 貫太郎	4.発行年 2022年
1 . 著者名 川上 高司、石井 貫太郎	4 . 発行年 2022年
川上 高司、石井 貫太郎	2022年
川上 高司、石井 貫太郎 2 . 出版社	2022年 5 . 総ページ数
川上 高司、石井 貫太郎	2022年
川上 高司、石井 貫太郎 2 . 出版社	2022年 5 . 総ページ数
川上 高司、石井 貫太郎  2 . 出版社 東信堂	2022年 5 . 総ページ数
川上 高司、石井 貫太郎 2 . 出版社	2022年 5 . 総ページ数
川上 高司、石井 貫太郎  2 . 出版社 東信堂  3 . 書名	2022年 5 . 総ページ数
川上 高司、石井 貫太郎  2 . 出版社 東信堂	2022年 5 . 総ページ数
川上 高司、石井 貫太郎  2 . 出版社 東信堂  3 . 書名	2022年 5 . 総ページ数
川上 高司、石井 貫太郎  2 . 出版社 東信堂  3 . 書名	2022年 5 . 総ページ数
川上 高司、石井 貫太郎  2 . 出版社 東信堂  3 . 書名	2022年 5 . 総ページ数
川上 高司、石井 貫太郎  2 . 出版社 東信堂  3 . 書名	2022年 5 . 総ページ数
川上 高司、石井 貫太郎  2 . 出版社 東信堂  3 . 書名 パンデミック対応の国際比較	2022年 5.総ページ数 <sup>248</sup>
川上 高司、石井 貫太郎         2. 出版社東信堂         3. 書名パンデミック対応の国際比較         1. 著者名	2022年 5.総ページ数 <sup>248</sup>
川上 高司、石井 貫太郎         2. 出版社東信堂         3. 書名パンデミック対応の国際比較         1. 著者名	2022年 5.総ページ数 <sup>248</sup>
川上 高司、石井 貫太郎  2 . 出版社 東信堂  3 . 書名 パンデミック対応の国際比較	2022年 5.総ページ数 <sup>248</sup>
川上 高司、石井 貫太郎         2. 出版社東信堂         3. 書名パンデミック対応の国際比較         1. 著者名	2022年 5.総ページ数 <sup>248</sup>
川上 高司、石井 貫太郎         2. 出版社東信堂         3. 書名パンデミック対応の国際比較         1. 著者名	2022年 5.総ページ数 <sup>248</sup>
川上 高司、石井 貫太郎  2 . 出版社 東信堂  3 . 書名 パンデミック対応の国際比較  1 . 著者名 広島市立大学広島平和研究所	2022年 5.総ページ数 <sup>248</sup> 4.発行年 <sup>2022</sup> 年
川上 高司、石井 貫太郎  2 . 出版社 東信堂  3 . 書名 パンデミック対応の国際比較  1 . 著者名 広島市立大学広島平和研究所  2 . 出版社	2022年         5.総ページ数         248
川上 高司、石井 貫太郎  2 . 出版社 東信堂  3 . 書名 パンデミック対応の国際比較  1 . 著者名 広島市立大学広島平和研究所	2022年 5.総ページ数 <sup>248</sup> 4.発行年 <sup>2022</sup> 年
川上 高司、石井 貫太郎  2 . 出版社 東信堂  3 . 書名 パンデミック対応の国際比較  1 . 著者名 広島市立大学広島平和研究所  2 . 出版社	2022年         5.総ページ数         248
川上 高司、石井 貫太郎         2. 出版社東信堂         3. 書名パンデミック対応の国際比較         1. 著者名広島市立大学広島平和研究所         2. 出版社有信堂高文社	2022年         5.総ページ数         248
川上 高司、石井 貫太郎         2. 出版社東信堂         3. 書名パンデミック対応の国際比較         1. 著者名広島市立大学広島平和研究所         2. 出版社有信堂高文社	2022年         5.総ページ数         248
川上 高司、石井 貫太郎         2. 出版社東信堂         3.書名 パンデミック対応の国際比較         1.著者名 広島市立大学広島平和研究所         2. 出版社有信堂高文社         3.書名	2022年         5.総ページ数         248
川上 高司、石井 貫太郎         2. 出版社東信堂         3. 書名パンデミック対応の国際比較         1. 著者名広島市立大学広島平和研究所         2. 出版社有信堂高文社	2022年         5.総ページ数         248
川上 高司、石井 貫太郎         2. 出版社東信堂         3.書名 パンデミック対応の国際比較         1.著者名 広島市立大学広島平和研究所         2. 出版社有信堂高文社         3.書名	2022年         5.総ページ数         248
川上 高司、石井 貫太郎         2. 出版社東信堂         3.書名 パンデミック対応の国際比較         1.著者名 広島市立大学広島平和研究所         2. 出版社有信堂高文社         3.書名	2022年         5.総ページ数         248
川上 高司、石井 貫太郎         2. 出版社東信堂         3.書名 パンデミック対応の国際比較         1.著者名 広島市立大学広島平和研究所         2. 出版社有信堂高文社         3.書名	2022年         5.総ページ数         248
川上 高司、石井 貫太郎         2. 出版社東信堂         3.書名 パンデミック対応の国際比較         1.著者名 広島市立大学広島平和研究所         2. 出版社有信堂高文社         3.書名	2022年         5.総ページ数         248

1.著者名	4.発行年
中川雅彦	2023年
	•
2.出版社	5 . 総ページ数
日本貿易振興機構アジア経済研究所	126
3.書名	
朝鮮労働党第8次大会と新戦略	
1 #447	4 <del>28</del> 4=/=
1 . 著者名	4 . 発行年
公益社団法人 日本経済研究センター	2021年
2.出版社	5 . 総ページ数
公益社団法人 日本経済研究センター	183
3 . 書名	
金正恩時代の北朝鮮経済	
並正心(時) (の70利益・計画)	
〔産業財産権〕	

# 〔その他〕

| 宮本悟「北朝鮮の新経済計画は金日成時代の「有無相通」に戻るか」『日経ビジネス』(2020.9.11) | https://business.nikkei.com/atcl/seminar/19/00023/091000201/ | 宮本悟「対中貿易を99%減らしても北朝鮮が自力更生を目指すのはなぜか」『日経ビジネス』(2020.12.15) | https://business.nikkei.com/atcl/seminar/19/00023/121100224/ | 宮本悟「北朝鮮、新型コロナ感染者はゼロだが隔離は2.5万人起」『日経ビジネス』(2020.4.22) | https://business.nikkei.com/atcl/seminar/19/00023/042100164/ | 宮本悟「北朝鮮・マレーシア断交、両国友好に尽力したマハティールは何思う」『日経ビジネス』(2021.3.24) | https://business.nikkei.com/atcl/seminar/19/00023/032300246/

### 6.研究組織

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究分担者	本名 純	立命館大学・国際関係学部・教授	
	(10330010)	(34315)	

6.研究組織(つづき)

6	. 研究組織(つづき)		
	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
	山根 健至	福岡女子大学・国際文理学部・准教授	
研究分担者	(Yamane Takeshi)		
	(10522188)	(27103)	
	池内 恵	東京大学・先端科学技術研究センター・教授	
研究分担者	(Ikeuchi Satoshi)		
	(40390702)	(12601)	
	松田 康博	東京大学・東洋文化研究所・教授	
研究分担者	(Matsuda Yasuhiro)		
	(50511482)	(12601)	
	中西 嘉宏	京都大学・東南アジア地域研究研究所・准教授	
研究分担者	(Nakanishi Yoshihiro)		
	(80452366)	(14301)	
	玉田 芳史	放送大学・京都学習センター・特任教授	
研究分担者	(Tamada Yoshifumi)		
	(90197567)	(32508)	

# 7.科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計1件

	国際研究集会	開催年
	日本研究者グループ招請学術会議	2023年~2023年

# 8. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

共同研究相手国	相手方研究機関	
韓国	The Institute for Far Eastern Studies	